

CIEE 夏期留学プログラム奨学金



CIEE JAPAN

50周年記念スカラーシップ

CIEEは日本代表部設立50周年を記念して、若い有望な50名の日本人学生に世界中の様々な国々で実施されるCIEE夏期留学プログラムに対する奨学金を授与します。

アメリカ大使館後援

アメリカの大学生と一緒に留学してみませんか

2017年度

- 申請期間: 2016年11月1日から2017年2月28日
- 受給者: 20名
- 奨学金対象プログラム: 2017年にCIEE本部が実施する夏期留学プログラム

<http://www.ciee.org/study-abroad/search/> (Summer 2017)

説明会情報

<会場> CIEE東京オフィス

<日時>

2016年10月20日(木) 18:30-19:30

2016年11月25日(金) 18:30-19:30

2016年12月15日(木) 18:30-19:30

2017年 1月12日(木) 18:30-19:30

2017年 2月 9日(木) 18:30-19:30

<事前登録> 不要

詳しくは、50周年記念サイトへ **CIEE50** で検索

お問い合わせ: cieejscholarship@cieej.or.jp

国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部

〒150-8355 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山

<http://www.cieej.or.jp/>



ciee50.jp

ciee



THE WORLD IS OUR CLASSROOM. JOIN US

世界が教室 さあ、一步を踏み出そう

CIEE JAPAN 50周年記念スカラーシップの概要

目的

米国の大学に在学している学生と、世界中の様々な国で共に学ぶ機会を日本人大学生に提供し、多様な環境でグローバルに活躍できる人材の育成の一助となることを目的とします。

授与期間

2016年から2018年の3年間

奨学金

CIEE本部が実施する夏期留学プログラム(1セッション4週間)の教育費免除

夏期留学プログラム

実施国: ブラジル、ポネール、チェコ共和国、英国、ドイツ、アイルランド、ガーナなど30か国。
内容: CIEEスタディセンターで3単位相当(セメスター制)の授業を実施。

<2017年度のチェコ共和国の例>

- プラハのセンターで、カレル大学の教授陣が授業を担当。
- 研修期間は2017年7月17日～同年8月13日 (Session III)
- テーマは中央ヨーロッパ研究。一日3～4の授業を履修し、授業と関連した施設などを訪問。
- 地元の学生とアパートでの共同生活
- 参加費用はUS\$4,650.00。
- この内の教育費US\$3,233.00が本奨学金となります。
- 上記差額(主にアパート代)の他に、当該地までの往復航空運賃、食事代、お小遣いなどが自己負担です。

受給者

3年間で50名 1年に10～20名

資格条件

日本の大学に学位取得目的で在学している日本人学生。

申請するプログラムの受講要件を満たし、

TOEFL iBT®テストスコアが61以上、又は

TOEFL ITP®テストスコアが500以上。

※単位取得を目的とするのであれば79以上、550以上。

←英語検定テスト

申請期間

2016年夏参加の場合 2015年11月1日から2016年2月末日

2017年夏参加の場合 2016年11月1日から2017年2月末日

2018年夏参加の場合 2017年11月1日から2018年2月末日

申請書類は届き次第、順次第一次審査、第二次審査を行い、提出日から45日を目途に最終審査結果を申請者に通知します。支給枠が満席になった場合は、申請期間最終日を待たずに締め切ります。

選考方法

< 第一次審査 >

- 1) 志望動機、将来像、授業以外の活動などを述べたエッセイ(日英)の審査
- 2) 夏期留学プログラム応募書式(英語)の審査

< 第二次審査 >

第一次審査に合格した申請者を対象
面接(遠距離の場合は、電話での対応可)

結果発表

申請書類提出日から60日を目途に、審査結果を申請者に通知します。



CIEE Study Abroad概略 (<http://www.ciee.org/study-abroad/>)

1958年に米国とロシア間で開始され、現在では40か国の国・地域で主要大学と連携しながら実施されている。主に米国の大学に在学している学生を対象として、年間220のプログラム(秋・春セメスター、サマー)に10,000人余りが参加しています。

本プログラムの特長は、350の米国の大学が連合体を形成し、代表者からなるAcademic Consortium Boardが安全の確保を第一とし、定期的にかリキュラムを見直し、また、現地視察を行い質の高いプログラムを提供していることです。

(<http://www.ciee.org/study-abroad/advisors/membership/>)